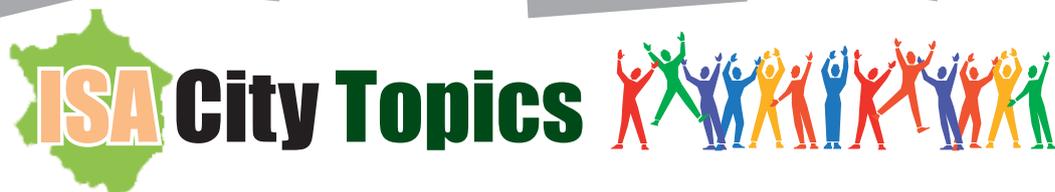


# まちの話題



## 掲示板 寄贈



大口ロータリークラブから、クラブ発足40周年を記念して掲示板が寄贈されました。(三面看板 高さ約3m)

掲示板は、大口中央交番前の歩道に設置され、公共・市民の掲示板として利用されます。

## 観光ガイド「伊佐の風」受賞



始良・伊佐地域振興局では地域づくり活動の一層の活性化を図ることを目的に、平成26年度から「始良・伊佐地域づくり表彰」を行っています。

平成27年度は伊佐市観光ボランティアガイドの会「伊佐の風」が受賞しました。観光ガイド活動や魅力ある観光情報の発信による誘客促進など、観光振興に積極的に取り組んだことが評価されています。

## 菱刈小新校舎完成

3月2日、菱刈小学校新校舎の完成記念式典と校舎見学会が行われました。

昭和33年頃建設された旧校舎の外壁や内部劣化が進んでいたことから、平成26年10月、新校舎建設が始まりました。木造2階建て1442.5㎡、総事業費6億7千万円、新校舎部材には児童が「将来の夢」を書いた木材も利用されており、伊佐の杉と檜を使用した「木の暖かみ・優しさ・親しみやすさ」を感じる素晴らしい校舎になりました。



### 道徳教育全国表彰「大口東小」



教育現場で意欲的に道徳教育研究、実践に取り組んでいる学校等を表彰する「上廣道徳教育賞」で全国6校の優秀賞に大口東小学校が選ばれました。

山口秀司教諭（左）北迫五百見校長（右）

### 文科省優秀教職員表彰



教育振興発展のために貢献された功績が認められ文部科学大臣から表彰されました。

下八尻孝二教諭（35歳・中央中）

### 大きく成長「ニジマス釣り」



3月13日、曾木小学校のプールでニジマス釣り大会が行われました。

インフルエンザの影響でイベント開催が1か月延びたため、例年より大きく成長したニジマス800匹を、参加者は奪い合うように釣り上げていました。

「おやじの会」手づくりの釣り竿と、マスの塩焼きに豚汁とおにぎり、児童数38人でも保護者や学校、地域住民らの協力で曾木校区の恒例行事になりつつあります。

### トラック協会から寄贈



3月4日、県トラック協会から新入学児童195人に交通安全教材が贈られました。

交通ルールや標識がわかりやすく記載された定規です。

### 春のウォーキング「針持・田中」



3月、針持（写真）・田中校区でウォーキング大会がありました。針持では、豊臣秀吉が島津征伐のため通った道8kmのコースに350人が参加、秀吉が陣を張った天堂ヶ尾（関白陣）でゴールしました。

田中では、田中ふるさと館を発着所にして田園風景を見ながら多くの史跡が残るまち歩きコースに350人が参加しました。両校区とも休憩所で手づくりの「がね」や「漬物」などの振る舞いがあり、参加者は歴史や自然、地元のおもてなしを満喫しました。

## 「ごみを拾うおやじの背中を見ろ」



2月28日、本城小と菱刈小のおやじの会が互いの校区のごみを拾い合う「スポーツごみ拾い」で対決しました。

親子で参加した総勢40人は、がっちり握手を交わしたあと、分かれて相手校区に向かいごみ拾いスタート。道路や側溝、田んぼの中まで入り、たばこの吸い殻から壊れた看板まで拾い集めました。

重さ勝負の結果は、菱刈30kg、本城20kgで菱刈小おやじの会が勝利しました。

## 奨励金交付式



2月29日伊佐市役所にて、大学進学奨励金の交付式がありました。

大学進学奨励金とは、定員割れが続く大口高校の活性化支援策として、市が定める一定レベル以上の大学に合格した生徒に対して100万円または30万円の奨励金を支給するものです。

初年度は18人が各30万円、2年目の平成27年度は1人が100万、8人が各30万円の奨励金を受給しました。(3月25日現在)

## 九州交響楽団コンサート



2月26日伊佐市文化会館にて、九州交響楽団によるコンサートが行われました。

このコンサートは伊佐市中高生一貫文化交流事業によるもので、市内すべての中高生が鑑賞しました。

ベートーベンの「革命」や「アナと雪の女王メドレー」など幅広い曲目が演奏され、第2部では九州交響楽団の伴奏で「伊佐市歌」を大合唱しました。

普段聴く機会のないプロオーケストラの演奏に客席は終始聴き入っていました。

## 山野小車椅子バスケット体験



2月24日山野小学校にて、鹿児島県で活動する車椅子バスケットボールチーム「薩摩ぼっけもん」のメンバーらを招き、車椅子バスケの体験教室が行われました。

この教室はスポーツ交流を通して障がい者への理解を深めるとともに、相手の立場にたった行動を身につけ、さまざまな人権意識を持ってもらうことを目的としています。

児童らは競技用車椅子の特徴や操作方法を学んだあとリレーやミニゲームに挑戦。慣れない状態でもチームメイトと声を掛け合い、全力プレーで楽しみました。